

西郷村の人口及世帯数  
(45.8.1現在)

世帯数	2,192
人口	10,419
男	女
5,126	5,293

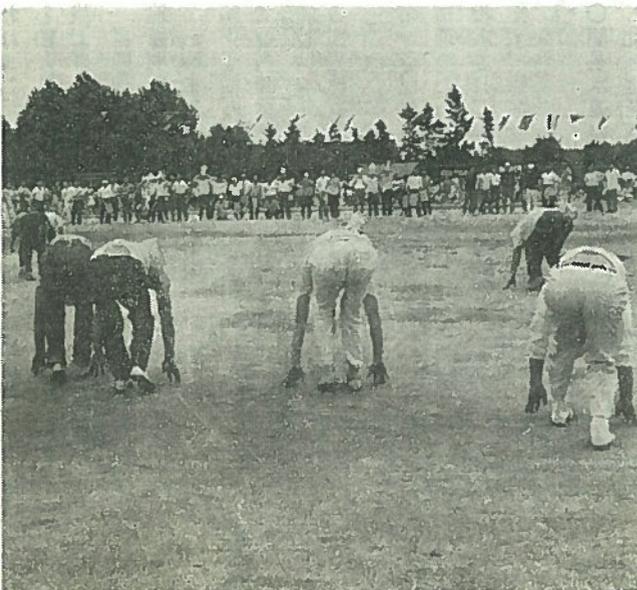
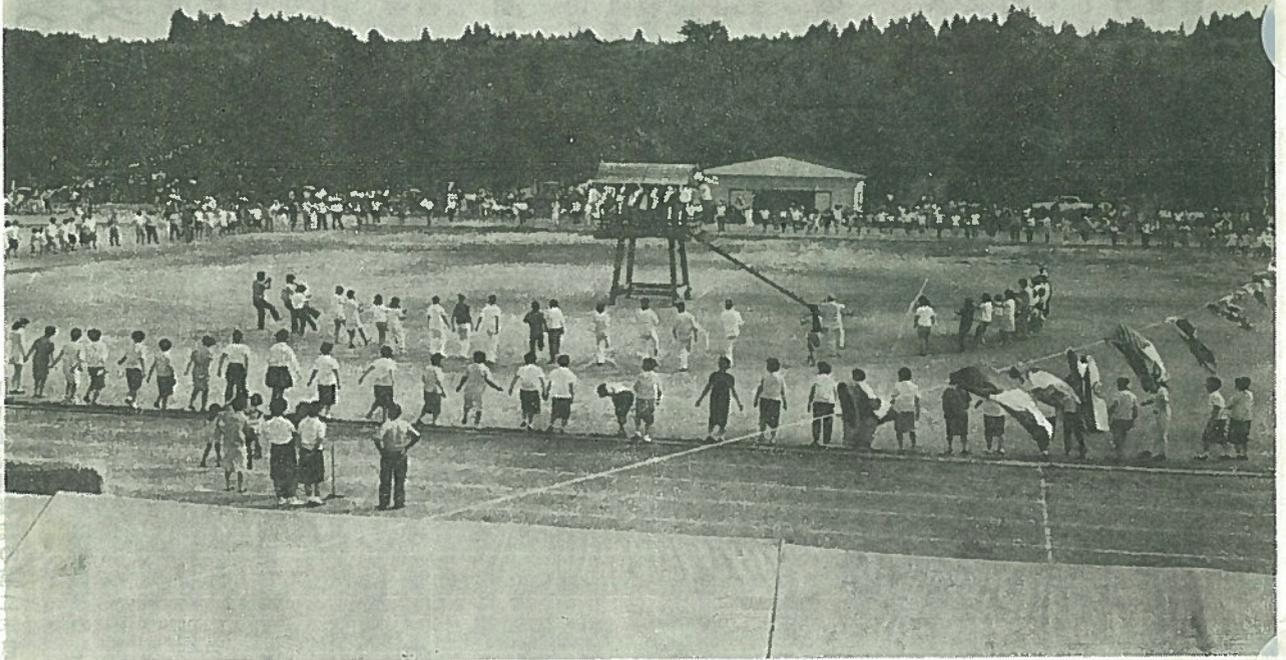


発行日 昭和45年8月30日

発行所  
西郷村役場  
(電話磐城熊倉)  
1番・2番・7番  
編集発行  
企画課

印刷所  
ワタベ印刷所

# 村づくりは健康と親睦から



## 秋のスポーツシーズンを前に 盛大に村民運動会

好天にめぐまれた八月二十三日、体育振興の一環として、第五回西郷村民大運動会が西郷二中グラウンドで盛大に開かれました。

各種目とも参加者が予定より上廻り、係をよろこばせておりました。

どれも力一ばいのプレーに終始、童心にかえって、手足をのぼし、心もとけあって、村民親睦をよりいっそう高めたことは、喜ばし

いことです。又、昼休みには、羽太地区に伝わる「天道念仏踊」とこのほど川谷地区に出来た「川谷盆踊」が披露され、最後には、グラウンド中央に設けられたヤグラを囲んで、参加者全員が盆踊りを踊って、楽しい有意義な一日を過ごしました。

写真上・全員盆おどり大会、下・猫袋競争

# 四十四年度をふり返つて 村政の概要報告

昭和四十四年度は、西郷村政にとってみても、まことに、めまぐるしい変化に富んだ年でした。ここにそのあとをふりかえってみましょう。

## ○広域市町村圏の計画の策定

白河地方広域市町村圏が県下で一地区だけ指定されその計画が策定され、昭和四十五年度から行なわれることになりました。

## ○東北自動車道の設計協議と用地買収が終了

これに関連して、村道等の改良計画、土地改良事業（上新田地区は四十四年度で水田土地基盤整備事業実施）農業対策事業が行なわれ、又、宅地のかかる地権者へ、村有地を分譲する施策も進められました。

## ○勿来吉田線が国道二八九号線として昇格することが決まり、四十五年からは、

甲子街道を基準にして、此の国道の改良舗装が国費で行なわれることになりました。

## ○工場誘致の実現

昭和四十四年度は、西郷所が、西郷村と大信村にまたがる二百六十町歩の土地に建設されることになり、用地買収が殆んど完了しました。

## ○折口原には中立製作所が建設され、操業を始めた。

## ○白河布引地区共同模範牧場計画が決定

由井ヶ原の西、布引山の山裾の斜面三百ヘクタールの国有林を、共同利用牧場として開発することが決まり、四十五年度着工を目前として計画が策定されました。

## ○国設赤面山スキー場の創設決定

赤面山東面スロープの国有林の活用による国設スキー場が建設されることに決まりました。東京からもっとも近い本格的冬期スポーツ施設として脚光を浴びるものと期待されています。

## ○三笠宮様がおいでになり村の青年と親しくご交歓下さいました。

昨年十月六日、七日、三笠宮様がおいでになり、村の青年と親しくご交歓下さいました。

笠宮様が格式をはずして単身おでかけになり、村中を巡回され、又、新甲子のクラブハウスで青年達とご交歓頂き、深い感銘を得られました。

## ○稲作転換の岐路に立つ

ここ数年來、食糧制度は供給過剰と、年々生産者米価の値上りにより、苦しいやりくりが続けられていたが、四十四年度には、過渡的な措置として、米価据置、稲作特別対策補助金の制度が村の一般会計を通して行なわれました。又、稲作転換対策事業にも補助金が交付されました。

## ○畜産振興に関する事業が行なわれた。

九月には第三回の村の畜産共進会が行なわれ、百三頭の乳肉牛が出現されて、盛会有意義に了りました。畜産振興基金の積立ても四十四年度で六百万円に達し、乳牛肉牛の貸付も順調に進行しています。

## ○各種道路工事が進められた。

農免道路として米村谷地中間の道路改良工事が行な

われまわりました。又、谷地中から柏野に至る区間の新設道路工事も行なわれました。自衛隊の演習場に通ずる追原羽鳥線の改良工事も行なわれました。その他、那須甲子横断道路の一部としての赤面林道の改良、白河高原カントリークラブに至る観光林道の舗装、芝原中道の改良等、多くの道路工事が行なわれ、又、現道の修理のため砂利八百万円が投入され、グレーダーが絶えず、修理をしてまわりました。

○山村振興事業の第二年度目施行される。  
四十四年度は折口原の七・九七ヘクタールの水田基盤整備事業と、大清水の九・七五ヘクタールの暗渠排水事業が行なわれました。

## ○甲子猟区が設定されました。

甲子猟区が四十四年度より開始され、きじの放鳥、入猟者の案内等が行なわれ、入猟者は通算百五十三名に達し、予定数には達しませんでした。かかりの好評を得ていますので、今後かなり発展することが見込まれます。

## ○農業土木として、原中の頭首工、黒森の水路工等が行なわれました。

長坂から昭和化成品株式会社社の近くまで通ずる林道下屋線が三年計画で着手されました。又、低質広葉樹利用促進事業として、一の又折口原間の林道の改良事業に補助金が交付されました。

## ○簡易水道の普及

北部地区簡易水道が完成し、又、原中三区に小田倉簡易水道が拡張されました。又、由井ヶ原飲用水施設の水源地工事も着手されました。

○衛生処理の面で、ごみ集めが始まりました。  
西白河地方衛生処理一部事務組合に塵芥処理場が完成し、今までのし尿処理と相まって、ごみ集めを始めました。住宅地、市街地の漸増にともない、だん／＼と重要さを増してくるものと思われまわります。

○寝たきり老人の家庭奉仕員を設け、老人福祉のため発足いたしました。  
○児童遊園地は、米、子安森、上野原と三ヶ所になりそれぞれの整備が行なわれました。

○自動車ポンプ、小型動力ポンプの購入  
自動車ポンプは一台購入七分団に配備されました。又、小型動力ポンプは三台購入し、第四分団、第六分団、第七分団にそれぞれ配置されました。

## ○教育施設の整備について

四十四年度は、特別大きな学校施設の建築はありませんでした。小規模の改造や備品の整備のため、小学校で八百二十万円、中学校で五百七十万円が使用されております。

## ○民俗資料調査について

羽太地区の民俗資料調査が、県の教育委員会の主催で、村がこれに協力して行なわれました。資料はまとめられて報告書が出来ておりますので、目下逐次村だよりに連載中です。

以上、四十四年度事業の主なものをご報告しました。これらの財政的な裏付け等については、決算報告の際お知らせします。

# 県の44年度土木事業 村内に1億8千万円

県では、昨年度本村にどれだけ仕事をしてくれたでしょうか。近所の方は個々の仕事は知っていても、その全体の内容はなかなかわかりにくいと思われます。そこで、ここに一覧表にしてお知らせし、県の熱意と、村の願いと、地元の皆さんの並々ならぬご協力をお伝えします。

事業名	施行個所	事業量	事業費 千円
道路崩落防止	甲子にらみ岩、真名子	252 m	5,992
道路復旧工	小田倉旧国道	671.6 u	1,918
舗装補修	舟津 羽鳥 白河線	124 m	1,473
道路改良	羽太、熊倉、新甲子	567 m	10,305
簡易舗装	原 中	120 m	1,864
舗装関連	真 船		381
橋梁整備	真 名 子	L 12.5 m W 6.0 m	5,154
小橋梁整備	にらみ岩 竈	L 4.5 m W 6.5 m	2,073
道路改良及舗装	棚倉下郷線(甲子街道)	L 7,160 m	69,846
〃	舟津羽鳥白河線(羽太道)	L 820 m	7,385
道路改良	赤面山(那須、甲子横断)	L 1,460 m	30,257
河川維持	堀川(一ノ又)	23 m	526
河川改良	真名子川、阿武隈川	336.5 m	4,772
砂防ダム	横 川、真名子川	54 m、43 m	17,193
復旧治山	河内山、甲子山		7,847
緊急復旧	米 萱 山		790
施設改良	欠 入、甲子山		438
農免道路	米	延689.71 m	16,500
計			184,714

その他小額のもの及び道路維持補修費あり

## 第四回臨時議会開かる

### 国保条例改正など議決

七月三十日、村議会の今年第四回の臨時会が開かれ、国保条例の改正など十件の議案が上提され、全件可決決定いたしました。

◇川谷中屋内運動場の工事  
川谷中学校の屋内運動場の新築工事を指名競争入札により、菊池組菊池喜二氏が落札し一千五百万円で請負契約について

川谷中学校の屋内運動場の新築工事を指名競争入札により、菊池組菊池喜二氏が落札し一千五百万円で請負契約について

### ◇国民健康保険税の一部改正について

この改正は、国民健康保険法の改正によるもので四十四年度の医療費に見合う税率を得るため、税率の改正が行なわれたものです。

国民健康保険法の改正によるものは、低所得者に対する減税の基準が緩和されたことと、譲渡所得が時限立法で、昭和五十一年まで分離課税となったため、これに

### ◇一般会計の補正予算について

今回の改正によって、国保税率が改正になりその結果として、一世帯当りの国保税額が値上げになりました。課税総額は三千六百万円となり、昨年度比較では十一パーセントの増額となります。又、一世帯当り調定額では平均二万一千六百五十二円となります。

西白河管内の市町村の一世帯当りの国保税の課税比較表は次のとおりです。

市町村名	一世帯当り金額 千円
白河市	23,886
西郷村	21,652
吹信村	25,117
大表村	27,869
泉東村	21,918
中島村	27,460
鳥村	31,500

### ◇歳出では、高速道路

又、歳出では、高速道路開連土地改良事業の清水上新田、米地区の設計委託料として四百二十六万三千円、真船林道の新甲子温泉寄りの五百五十一メートルの改良費三百万円、今年度より始まる林業構造改善事業の事務費二十五万円、NHK川谷無人放送局の用地費と道路改修費三十六万六千円などがその主なものです。

### ◇国保特別会計の補正予算

今回の補正は歳入で主なもの、地方交付税で一千万円の増額、米地区の土地改良事業測量費の受益者分担金百八十八万円、同事業に対する県補助金百二十五万二千円、真船林道改良県補助金百五十九万三千円等合計一千四百八万一千円が増額になり、歳入合計で三億九千七十四万四千円になりました。

### ◇非常勤職員の報酬等に関する条例の改正について

都市計画審議会委員とスポーツ振興審議会委員の新設により、これらの委員に対する報酬等の規定が追加されました。

そのため今迄村には体育協会があり、体育指導員が任命されておりましたが、今回、スポーツ振興審議会条例を設けて、審議会を結成し、スポーツの振興を行政的な面からも積極的に推進して行こうとするものです。近く、学識経験者、関係行政機関の職員の中から十名、教育委員会が村長の意見をきいて任命することになります。

東北自動車道建設に伴な (三面に つづく)

# 村の財政について③

前回は村財政を豊かにするために、一般財源をふやさなければならぬし、一般財源をふやすためには、

基準財政収入額をふやすなければならぬし、これをふやすためには、

村の場合、近隣町村に比べて、基準財政需用額に対して、基準財政収入額の占める比率、即ち財政力指数が高いことを書きました。

西郷村がかかっている財政上の問題は何か

まづ財政力指数三十二パーセントというのは、この近隣では高い方ですが、広く見ますと決して高い方ではありません。前号でも安積町を例に出しましたが、

安積町よりもはるかに低いのです。よく三割自治という言葉を耳にしますが、西郷村も多聞に洩れず三割自治なのです。それから、近年、観光業者、工場用地等への土地の譲渡所得が、

村税収入に大きく影響しており、これらの税収は恒久的な、安定したものではありませんので、したがってわが村の財政力は決して安

定したのではなく、今後の努力が必要なわけです。財政力を高めるにはどうしたらよいか

定したのではなく、今後の努力が必要なわけです。財政力を高めるにはどうしたらよいか

基準財政収入額を高めるのは、殆んど村税収入を高める事によっています。財政力指数の高い市町村を見ますと、中には只見町のように、一社から入る固定資産税によっている所もありますが、大体において全体の生産所得、分配所得の高い所となっております。従って、能率の高い生産を上げる事が、その根本となります。そのためには、第一次産業でも、生産を能率化することです。又、比較的生産能率の高い第二次産業が盛んになると、

税収が上って来ます。又、工場が、家屋、償却資産を多く持ちますと固定資産税が上がる事になりますので、健全な第二次産業誘致は、財政力を高める有力な原因となります。

分類的(一)

自主財源とは、市町村が自らの意思で賦課徴収でき

る財源でその代表的なものは市町村税です。これに反し、地方交付税とか、国県支出金とかいうものは、国や県から交付されるものか、割当てられるもので、依存財源です。

四十五年度の予算でわが村の自主財源は、全体の三十二パーセントであって、この点からも三割自治といえるわけです。

勿論自主財源の多い程よいのはいうまでもないことですが、行政担当者としては、長い目では、自主財源をふやすべく施策を構じながら、当面の問題としては限られた自主財源でもって如何に多くの依存財源を村に持って来て、有効な施策を行なうかが問題になって来ます。

うなものです。或る事業のために交付される国、県補助金などもこれに相当します。又、特定の事業のための村債などもこれです。これに反し、経常的な財源とは、村税や地方交付税などのように毎年度継続して収入されることが確定している財源です。

勿論、経常的な源が多い方が財政は安定していることはいうまでもありませんが臨時的な財源は、それが有効適切に生かされて、今後の村の財政の重荷にならないように注意しなければなりません。特に村債などは以後において、返済しなければならぬものですから償還計画をたて、無理な借金はいないようにしなければなりません。

以上、大体の収入の分類のお話しをしましたが、その中において、健全な村の収入を確保するにはどうしたらよいか、基本的なことを説明したわけです。

川谷にテレビ局が

NHKで近く着工

議会報告の補正予算の所でちょっとふれましたが、川谷にNHKテレビの無人

谷が幾条ものび、その谷の中に部落が点在しているの

で、テレビの難視聴区域が各所に見られます。特に追原部落はそれがひどく、かねてから、この問題の解決に頭を痛めていました。

たまたま、追原川谷、芝原の難視聴区域の戸数が三百戸以上とまり、川谷の高台にUHF電波の無人テレビ局を設けると、これらの難視聴問題がすっかり解決することが調査実験の結果判明し、NHKでは、この九月から放送局を建設することを決定し、準備を進めています。

(二面より)

う家屋宅地の移転者に対して、村では上野原と上新田の村有地一万四千平方メートルを分譲することになりました。分譲対象者は二十戸になっております。

◆非常勤の職員の公務災害補償条例の改正について

遺族補償年金と障害年金の算定のための率を、それぞた上げることになりました。

◆字の区域の変更について

長坂の構造改善事業実施地区の換地処分を容易にするため、入りくんだ字の境界を、実情に合せて、単純明確にすることにしました。

◆白河地方広域市町村圏整備組合の設立について

白河地方広域市町村圏の事務処理は、現在まで白河地方広域市町村圏協議会で行なうべく進められて来ましたが、今回一部事務組合の形で行なうよう、国からの統一した指導が為され、右のような名称の組合を設定することになりました。

広域市町村圏でとり上げる事業については逐次お知らせして行きます。以上、十件が審議の結果可決決定いたしました。

# 10月1日は国勢調査の日

## 調査にご協力を

ことしの十月一日には、全国いっせいに、十一回目の国勢調査が行なわれま

す。国勢調査は、五年ごとに行なわれる国のもとも基

本的な統計調査で、全国はもちろん、都道府県、市町村ごとの人口の大きさや男女、年齢、職業などの人口の構成を明らかにするもの

です。今年の国勢調査は、大正九年に第一回調査が行なわれて以来、五十年目にあたりま

す。又、沖繩が戦後をはじめ本土と同じく調査に参加すること、国際連

合が提唱している一九七〇年世界人口センサスの一環として行なわれます。

国勢調査の結果は、国や都道府県、市町村などか、教育、住宅、労働、環境衛生、地域開発、交通など、



いろいろな問題の対策をたてる場合に欠かすことのできない資料となります。たとえば、新しく学校を建てたり、道路計画、あるいは住宅団地を計画する場合にも、住民についての正確な統計が必要になってきます。

来る十月一日に行なわれる国勢調査には、もれなく調査票にご記入くださるようお願いいたします。

### ◆懸賞募集◆

・問題

昭和四十五年十月一日(国勢調査)の福島県の人口は何人でしょうか?

- ・応募資格 福島県在住者
- ・用紙 官製ハガキ
- ・一枚一回答で、何枚でも応募できます。
- ・送り先 千九六〇
- ・福島県庁 統計課
- ・締切り日 昭和四十五年十月一日
- ・発表 十一月中旬
- ・賞金 直接本人に通知します
- ・的中賞 二万円 一名
- ・記念賞 二千元 五名
- ・その他 応募者は住所、氏名、年齢、職業をはっきり書いて下さい。
- ・参考 25年 二〇六二三九四人

## 間とりとその機能

### 民俗資料報告から (9)

今月号は「間取り」と「をたてているのが普通であるその機能」についてお知らせ致します。

ホンは行間八間に梁間四間半か普通で、室列は四列、既、ニワの部分がホンの平面積の半分を占めている。既の後方の空間は細

分され穀物置場、味噌、漬物桶置場、風呂場などに使われる。

ニワは一般にホンの中で最大の面積をもち、二間から三間幅で通し、裏戸を設ける。秋収穫後の作業は

ここでやり、雪がふってからの奥の一端に板敷をはり出して、下厩裡を設け、茶

の間にしている家が多い。そう云う家ではカッテに面したニワにホコリよけの戸

裏は、踏んごみ炉と云われ

るもので、ニワから土足で踏みこんであつた。板の間に炉が設けられると、カッテの炉は座敷炉に変わってくる。

横座は一家のオヤジの座席で、余人が坐るべきでないことは村人もよく知っている。不幸で家の中がごったがえしても、横座にいる人に挨拶しろと云う。誰が祝儀振舞のとりこみで他の者が横座に坐ることがある。そんなとき「今日は横座にいたって、米買えなんて誰も云うまい」などと云う。嫁が横座に坐ると、ヨコザ嫁と云われ、オヤジを下まへに見下ろす嫁だと云われ、非難される。

秋とれた新米は正月中、カッテに積んでおく。正月には市神さまの頃まで、カッテの厩裡をかこんで一

家で食事をする。賓客もここでもてなす。子ども心に畳の上で食事が出るので正月はいいものだと思つたと云う。(ふだんはカッテも座敷も畳をあげておく)

お振舞はすべてカッテが中心となり、六帖、八帖をぬいて使つた。

秋まとも終わってそろそろ寒くなると、カッテの一隅のホリコタツに集まつて、こどもも大人も寝たと云う。

カッテの前面の部分に縁側を設けず、ここをハンドマエと云う家もある。昔半間戸を入れていたからである。

カッテの奥にナンド(又はデナンドとも云う)を設けて、衣類などを入れておき、または家長夫婦の寝所にあてている。出産もここ

## 健全育成標語

○カッコだけいきがる  
あなたが非行生む  
○対話ある家庭に  
明るい青少年

30年 二〇九五二三七人  
35年 二〇五一三三七人  
40年 一九八三七五四人

# 国民年金に

## 所得比例制度生れる

昨年行なわれた国民年金法の改正によって、国民年金に所得比例制度がとり入れられ、いよいよこの十月から所得比例保険料の納付が始まります。

この制度に加入したい方は、役場国民年金係へ申し込んで下さい。

保険料の納め方は両方合わせて八百円を毎月納めることとなります。

次に、所得比例制度に加入した場合に受けられる老令年金の額は、定額保険料

### 税務署だより まちがいやすい印紙税

印紙税は、不動産売買契約書、金銭借用証書、領収書、委任状、家賃通帳などの文書にかかる税金で、印紙税のかかる文書と印紙の金額は「印紙税額一覧表」に定められています。

印紙税は、不動産売買契約書、金銭借用証書、領収書、委任状、家賃通帳などの文書にかかる税金で、印紙税のかかる文書と印紙の金額は「印紙税額一覧表」に定められています。

### 相続税の計算のしかた

相続税は相続や遺贈（遺言により財産を贈られること）によって財産を取得し

分一月について三百二十円所得比例保険料分一月について百八十円で計算されます。例えば、夫が所得比例制度に加入した場合、夫婦でうける老令年金の額は、二十五年納付の場合には夫の分十五万円、妻の分九万六千円、合わせて二十四万六千円となり、月額になおして二万五千円の年金がかけられます。

た人にかかる税金です。相続税の基礎控除額は400万円+(80万円×法定相続人の数)です。

なお、被相続人との婚姻期間が十五年をこえる配偶者は配偶者控除（最高二百万円まで）が、相続人が未成年者の場合は未成年者控除がかけられます。

### 婦人自衛官募集

このたび防衛庁では、陸上自衛隊婦人自衛官(一般)を募集しております。

○応募資格  
満十八才以上二十五才未満の健康明朗な女子

○受付期間  
昭和四十五年八月一日から九月三十日まで

希望される方は、役場総務課へお尋ね下さい。

## 泰平一家



31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日	
(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(日)	(土)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(日)	(土)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(日)	(土)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)	(日)	(土)	(金)	(木)	(水)	(火)	(月)

## 七月の行事報告

- 1 (水) 県温泉開発協会定期総会
- 2 (木) 布引山共同利用模範牧場起工式
- 3 (金) 白河地区水道協議会役員会
- 4 (土) 国有林解放期成同盟会総会
- 5 (日) 県砂防協会総会
- 6 (月) 空谷地湿源地帯調査、防衛施設庁より演習場周辺調査のため来村
- 7 (火) 米地区、道路改良地区の現地調査
- 8 (水) 県治水協会総会
- 9 (木) 県統計大会
- 10 (金) 青年会体育大会
- 11 (土) 広域市町村圏協議会、明治堀用水路組合役員会、登山コース整備
- 12 (日) 固定資産評価審査委員会
- 13 (月) 米地区農業構造改善打合せ
- 14 (火) 林業コンサルタント来村(15、17日)
- 15 (水) 国民保養温泉協議会(16、17日)
- 16 (木) 県南地域総合開発協議会総会
- 17 (金) 防犯協力会熊倉分会総会、村民大運動会打合せ会、上新田共同畜舎落成
- 18 (土) 交通安全協会一ノ又分会総会
- 19 (日) 昭和45年度要望事項現地調査のため仙台防衛施設局より来庁
- 20 (月) 南赤坂線橋梁整備ヒアリング
- 21 (火) 西郷村たばこ小売人座談会、消防ポンプ操法競技大会、文化財調査委員会
- 22 (水) 国保運営協議会
- 23 (木) 村民大運動会打合せ
- 24 (金) 赤面スキー場関係陳情
- 25 (土) 広域市町村圏総務会
- 26 (日) 吉田、勿来線国道建設期成同盟会総会
- 27 (月) 川谷中屋体、大清水、黒川地区関連土地改良事業入札、治山林道協会総会
- 28 (火) 西郷村議会第四回臨時会
- 29 (水) 国保連合会総会
- 30 (木) 国保連合会総会
- 31 (金) 国保連合会総会